

「World IPv6 Day特集」を公開

2011年6月1日

ヤフー株式会社

「World IPv6 Day特集」を公開

～2011年6月8日の「World IPv6 Day」に参加し、
お客様のインターネット環境を判定します～

「World IPv6 Day特集」のアドレス：

<http://recommend.yahoo.co.jp/ipv6day/index.html>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、「World IPv6 Day特集」を公開しました。本特集では、「World IPv6 Day」の紹介とともにYahoo! JAPANのIPv6対応への取り組みについて掲載します。

「World IPv6 Day」とは世界のインターネットサービス事業者が一斉に、特定の1日（24時間）に限定して自社ウェブサイトのサービスをIPv6で提供するテストを行う日です（日本時間では、2011年6月8日午前9時から翌6月9日午前8時59分まで）。IPv6とは次の世代（version 6）のIPアドレス※です。これまで使用されてきたIPv4は2011年4月に枯渇しました。IPv6は実質ほぼ無制限にアドレスを割り当てられるため、今後のインターネット利用者の拡大に対応することができます。

今回Yahoo! JAPANでは「World IPv6 Day」の期間にあわせてIPv6に対応させたトップページを提供します。そうすることで、本格的な移行に向けた問題点などを洗い出すとともに、インターネットサービス事業者やお客様に、今後必ずやってくる「IPv6時代」への意識を高めていただきたいと考えています。

※IPアドレス（Internet Protocol Address）：インターネットなどに接続されたコンピューターや通信機器1台1台に割り振られた重複のない識別番号。

【Yahoo! JAPANの取り組み】

■ 「World IPv6 Day」に参加します

2011年6月8日午前9時から翌6月9日午前8時59分まで、Yahoo! JAPANのトップページにおい

てIPv6対応を行います。

■お客様のインターネット環境を判定します

本日（6月1日）から6月9日午前8時59分の間にYahoo! JAPANのトップページにアクセスしたお客様のインターネット環境が、IPv6対応のウェブサイトを開覧できるかどうかを判定します。

・ 閲覧可能な場合

トップページの左上に「World IPv6 Day」のロゴマークが入ったバナーが掲載されます。



・ 閲覧不可能な可能性がある場合

トップページの左上に閲覧できない可能性がある旨を記載したバナーが掲載されます。



■お客様へのアンケートを実施します

IPv6に関するお客様へのアンケートを実施します。アンケート結果は、今後も引き続き快適なインターネットサービスを提供していくために活用します。

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](#)

【Yahoo! JAPAN】<http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約5230万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2011年4月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。